



# 夜にお腹が 空いたときには

[SFP0316]

Sudden Fiction Project

高階 經啓  
hirotakashina

## 夜にお腹が空いたときには

---

夜にお腹が空いたときには  
迷わず君に電話をかける。  
もしもし起きてた？悪いんだけど  
一丁腕を振るってもらえる？

夜にお腹が空いたときには  
専任シェフのおでましのさ。  
やな顔一つ見せないで、  
道具ぶら下げ君が来る。

夜にお腹が空いたときには  
あと少しだけだけ辛抱しよう。  
とんとんサクサクこりこりこり、  
ジュウジュウふつつつジャアアアッ！

夜にお腹が空いたときには  
調理の音をBGMにして  
たちこめる匂いで深呼吸して  
舌喉胃たちが準備体操。

夜にお腹が空いたときには  
ぴったり君の後ろに寄り添う。  
邪魔だよ危ない怪我するよ。  
あしらう君の首にかみつく。

夜にお腹が空いたときには  
料理も味わう君も味わう。  
君も料理とわたしを味わう。  
君もわたしもはらぺこ同士。  
ふたりははらぺこヴァンパイア。

(「夜にお腹が空いたときには」 ordered by atohchie-san/text by TAKASHINA, Tsunehiro  
a.k.a.hiro)

## 新作スタート。お題募集中。

---

2011年10月1日。

Sudden Fiction Projectの新作発表が始まりました。

1日1篇ペースをめざしていますが、これはどうなるかわかりません。  
毎日、その日のお題を見て、いきなり書き始めていきなり書き終わる。  
即興的に書くSudden Fictionをこれからお楽しみください。

お題募集中です。

「[急募！お題](#)」のコメント欄で受け付けています。

(お題の管理上、TwitterやFacebookでは見逃しがちなので、  
どうか上記コメント欄をご利用ください)

それではこれからしばらく新作のシーズンをお楽しみください。

## 夜にお腹が空いたときには

<http://p.booklog.jp/book/35758>

著者 : hirotakashina

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/hirotakashina/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/35758>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/35758>

公開中のSudden Fiction Project作品一覧

<http://p.booklog.jp/users/hirotakashina>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのpapier ( <http://p.booklog.jp/> )

運営会社 : 株式会社paperboy&co.